

予 算 総 括 質 疑 通 告 議 員

平成28年第2回（3月）定例会

- | | | | | |
|----|---|---|---|---|
| 1 | 宮 | 澤 | 一 | 照 |
| 2 | 山 | 川 | 香 | 一 |
| 3 | 高 | 田 | 保 | 則 |
| 4 | 八 | 木 | 清 | 美 |
| 5 | 堀 | 川 | 義 | 徳 |
| 6 | 樗 | 沢 | | 諭 |
| 7 | 岩 | 崎 | 芳 | 昭 |
| 8 | 竹 | 内 | | 真 |
| 9 | 横 | 尾 | 祐 | 子 |
| 10 | 木 | 浦 | 敏 | 明 |
| 11 | 霜 | 鳥 | 榮 | 之 |
| 12 | 渡 | 辺 | 幹 | 衛 |

予算質疑通告要旨

平成28年第2回（3月）定例会

1 宮澤 一 照

- 1 職員能力開発事業及び職員管理事業に関連して
はねうま運動、ストレスチェックの取り組み内容は。
- 2 空き家等適正管理事業に関連して
特定空き家の除却について。
- 3 協働型地域コミュニティ創出事業に関連して
地域のこし協力隊の配置拡大について。
- 4 参議院議員選挙費及び県知事選挙費に関連して
投票所の開設時間について。
- 5 地方創生推進事業に関連して
総合戦略評価委員会（仮称）と若者会議（仮称）について。
- 6 観光誘客支援事業に関連して
アパリゾートが実施するイルミネーション事業に対する支援について。
- 7 企業立地促進事業に関連して
企業誘致活動及び企業誘致関係謝礼の内容について。
- 8 交流推進施設維持管理事業に関連して
クラインガルテン妙高の改修・管理について。
- 9 六次産業化推進事業に関連して
加工用ぶどうの試験栽培及び新商品開発について。
- 10 スキーのまち妙高推進事業に関連して
トップアスリートの育成と各種大会について。

- 11 妙高山麓ゆめ基金寄附金に関連して
ゆめ基金の使途と募集の方法について。

2 山 川 香 一

1 少子化対策重点事業について

結婚を支援するボランティアや事業所の拡充とあるが、具体的な取り組みはどのようか。

2 空き家等適正管理事業について

当市の空き家等の数と指導状況はどのようか。また特定空き家の除却を行うとのことであるが、今回除却するに至った要因はどのようか。また今後除却対象となる場合の基準はどのようか。

3 妙高歴史街道交流事業について

現在、NHKの大河ドラマ「真田丸」が放送されている。今こそ観光客への宣伝が必要と考えるがどうか。

4 関山神社周辺文化財総合調査・整備事業について

1) 旧関山宝蔵院庭園の修復・整備等を行うとのことであるが、この修復・整備等も観光宣伝すべきと考えるがどうか。

2) 文化財啓発の為、歴史説明の音声ガイドが必要との声もあるが、どのようか。

5 妙高歴史遺産活用推進事業について

妙高歴史遺産活用に期待するが、日本遺産認定に向けた取り組みはどのようか。

6 職員能力開発事業について

1) 職員研修でのキャリア形成や能力開発に取り組んでいるが、実績はどのようか。

2) 職員能力向上のため、国家資格等の取得も必要と考えるがどうか。

7 就労支援事業について

資格取得等にかかる受験料・受講料の支援や就職に必要な資金の低利貸付とあるが、今までの実績はどのようか。また地域人材育成支援について、今回助成対象を拡大したねらいはどのようか。

8 森林多面的機能発揮対策事業について

森林・山村多面的機能発揮対策交付金を活用するとのことであるが、妙高市全体の計画と取り組みはどのようなか。

9 広域観光推進事業について

- 1) 隣県との広域観光は重要であるが、今までの成果と課題はどのようなか。
- 2) 上越三市による関西方面への共同プロモーション、マスコミ訪問の実施とあるが、中部、関東方面へも取り組むべきではないか。

10 観光地魅力創造事業について

地域資源を活用した観光地魅力創造事業の具体的取り組みはどのようなか。

11 コミュニティ・スクール推進事業について

新たに2校で導入するとのことであるが、今までで一番の課題はどのようなか。またコミュニティ・スクールの導入がよいとのことであれば、他校でも早期に取り組むべきと考えるがどうか。

3 高田保則

1 地方創生推進事業について

生涯活躍のまち推進委員会（仮称）の内容はどのようなか。

2 駅周辺整備事業について

妙高高原駅の駅舎等の整備について、エレベーター新設の必要性はどうか。

3 健康保養地づくり推進事業について

「妙高型クアオルト（健康保養地）」の内容はどのようなか。

4 国立公園妙高環境会議事業について

「国立公園妙高環境会議」の取り組みはどのようなか。

1 地方創生推進事業について

市は、市民主体の人口減少対策として、若者の志や挑戦する心を引き出し、若者が持つ個性や能力、斬新なアイデアを人口減少対策に活かすための「若者会議」を開催することとしている。

- 1) 若者会議の設置目的は。
- 2) 若者会議で出された意見は、どのように政策に反映されるのか。
- 3) 若者会議の構成委員は、どのように人選するのか。
- 4) 市内に住んでいる若者だけでなく、妙高市にゆかりのある人を対象とすることは良いと思うが、委員については全て公募とするのか。
- 5) 飯山市では若者会議に5つの分科会を設けて、それぞれのテーマでの話し合いが行われているが、妙高市ではどのような協議方法を考えているか。
- 6) 飯山市では分科会で検討したものをまとめて、提言書として市に提出しているが、妙高市では若者会議で検討したものをどのように取り扱う予定か。
- 7) 将来的には「若者会議」の取り組みをどの程度まで進めるのか。

2 生涯学習推進事業について

市は、市民に多様な学びの機会を提供し、生涯を通して自らが学び、生きがいや仲間づくりにつなげる妙高はねうまカレッジ「まなびの杜」（仮称）を創設するとしている。

- 1) 市の生涯学習の現状と目指すものは何か。
- 2) 学習講座情報の効果的な発信について、その具体的な内容は。
- 3) 昨年、「まなびの杜」（仮称）を試行した際に実施した参加者アンケートの調査結果の状況は。
- 4) 「まなびの杜」（仮称）のイメージについて、教室や講座は具体的にどのような学びの分野で構成されているか。
- 5) 受講者にとって持続可能な学びとするために、励みになるような趣向を凝らしているか。
- 6) 「まなびの杜」（仮称）の開校式と閉校式は必要と考えるが、実施予定はあるか。

3 国立公園妙高環境会議事業について

自然観光資源の保護と活用に係る諸課題への総合的な対応を図るため、市は「国立公園妙高環境会議」を設置するとのことである。

- 1) ライチョウの現在の生息状況と、ライチョウ保護に向けた減少要因調査の方法はどのようなか。
- 2) 生物多様性保全活動として、外来生物の駆除活動の進捗状況はどのようなか。
- 3) 「かざして募金」の周知、PR方法に工夫が必要でないか。

5 堀川義徳

1 駅周辺整備事業について

- 1) 市内各駅の利用客数は。
- 2) 駅周辺地域活性化ビジョンとの整合性は。
- 3) 駅整備の具体的なタイムスケジュールについて。

2 妙高出会いサポート事業について

- 1) 市内男女の未婚率は。
- 2) 都市部未婚者との出会いイベントの都市とは。
- 3) 各種婚活との連携は行っているのか。
- 4) 委託事業のようだが、委託先はどこか。

3 ひとり親家庭自立支援給付金事業について

- 1) 市内における母子家庭、父子家庭の数は。
- 2) ひとり親家庭における貧困の割合は。
- 3) ひとり親の就業に対する、子どもへのサポートは。

4 キャリア教育推進事業について

- 1) 各キャリア教育事業に対しての期待する成果と問題点は。
- 2) 教職員向け講演会（研修会）の具体的な内容とは。

5 英語教育支援事業について

- 1) 小規模特認校（新井南小学校）の特色を外国語活動とした理由は。
- 2) 小学校における英語授業との関連性は。

6 樗 沢 論

1 犯罪のないまちづくり推進事業について

- 1) 「第2次犯罪のない安全・安心なまちづくり推進計画」の成果と課題、第3次推進計画の策定について。
- 2) 妙高市内の過年度（3年間）犯罪傾向と件数は。
- 3) 安全安心アドバイザー、消費生活相談員の活動内容は。

2 地域医療体制確保事業について

- 1) 上越地域の医師数（10万人当たり人数）と、妙高市内の医師会加入数は。医師確保の課題と要望内容は。
- 2) 妙高市内にはどのような入院用の病床があるか。また過不足の状況はどうか。
- 3) けいなん総合病院の補助金（1億4646万円）の内容、効果と地域医療の貢献は。
- 4) 市内における休日・夜間の急患診療の開設状況と診療数は。

3 被保護者就労支援事業について

生活保護世帯の状況、就労支援の取り組み内容は。

4 生活困窮者自立支援事業について

- 1) 市内の若年無業者及び生産年齢人口の無業者の人数は。
- 2) 生活困窮者となる要因とその対応策は。
- 3) 多機関の協働による包括的支援体制構築事業の活動内容は。

5 観光誘客支援事業について

- 1) 市観光協会の自主的で新たな誘客事業の内容は。

- 2) アパリゾートの大規模イベントの育成と地域経済振興策は。
- 3) 行政としての観光事業者の自主的な誘客事業への啓発は。

6 観光地魅力創造事業について

- 1) 妙高版DMO体制整備内容と各関連団体の役割は。
- 2) 妙高観光推進協議会の体制と負担金 1719 万の詳細内容は。
- 3) 年間（冬期、グリーンシーズン）の入り込み客数実績と目標値は。
- 4) 魅力ある観光地づくりの対象地域と内容は。

7 岩崎芳昭

1 ごみ減量・リサイクル推進事業に関連して

- 1) ごみ排出量、資源ごみ分別、リサイクルの現状をどのように分析しているか。
- 2) ごみ処理経費について。
 - ① 可燃ごみ 1 トン当たりの処理経費は。
 - ② 妙高市単独処理となった場合、処理経費への影響の試算はどのようなか。
 - ③ 処理コストの上昇は、処理施設の稼働時間など内部調整で吸収できるのか。また、排出者責任として「ごみ袋」の値上げ等につながるのか。
- 3) 「鉄・アルミ等の有価物売り払い収入」が、前年比で 100 万円ほど減額の理由は何か。
- 4) 「電動生ごみ処理機」補助金について、平成 27、28 年度も 10 万円の予算を計上しているが、「普及度合」や「費用対効果」などから、補助金交付のあり方について検討すべきでないか。
- 5) 市民並びに事業所等に対する排出量の抑制目標（計画的な減量対策）や排出量を抑える具体的な行動目標（取り組み）はどのようなか。
- 6) 「ごみ減量リサイクル説明会」は、全地域（町内・集落単位）で開催するのか。また、より一層の資源化を目指し、現在の「11 種 14 分別」方法を見直しするのか。
- 7) 処理経費の低減した一部を市民に見える形で還元する方策を検討すべきでないか。

2 鳥獣対策事業について

1) 市内の狩猟免許、銃砲所持許可取得者について。

① 狩猟免許、銃砲所持許可取得者（地域別、年代別、男女別）の状況はどのようなか。

② 新規狩猟免許、銃砲所持許可取得者の計画人数は。

2) 「有害鳥獣捕獲・追い払い専門員」を導入で、得たものは。

3) ニホンザルのテレメトリー調査について、これまでに得た群れの活動範囲などのデータから、被害防止への対策は。

4) 「捕獲（駆除）、追い払い」どちらを主とするのか。

3 地域経済活性化支援事業について

1) 「プレミアム商品券」の取り組み効果について、「一時しのぎにならない継続性」の取り組みが必要と考えるがどうか。

2) プレミアム商品券の使用状況は、「日用品類の購入」または「非日用品の購入」に大別した場合、どのようなか。

8 竹内 真

1 児童扶養手当・特別児童扶養手当支給事業について

児童扶養手当の内容は。この予算で何人見込んでいるのか。

2 児童手当支給事業について

児童手当の内容は。児童手当を支給している人数は。

3 少子化対策重点推進事業について

結婚サポート推進事業委託料、結婚～子育て応援フェア開催委託料はどのような仕様で委託するのか。

4 認定こども園・保育園運営事業について

自動車購入費とあるが、その内容は。

5 子どもの通学等対策事業について

31路線について1日何台運行するのか。またスクールバス購入費とあるが、何台購入するのか。

6 小学校教育振興事業について

要・準要保護児童扶助費の内容は。

7 「国立公園」観光バリューアップ事業について

高谷池ヒュッテ改築工事において、28年度で改築工事は完成するのか。また資材等の運搬は何で見積もっているのか。

8 駅周辺整備事業について

この事業について、えちごトキめき鉄道との関連は。

9 選挙費について

市内全域で投票所は何箇所あって1箇所あたり立会人のほかに職員は何人か。また職員の人数はどのような基準で決めているのか。

10 中山間地域等直接支払事業について

35集落（見込み）とあるが、全部で何軒の農家があるのか。

11 多面的機能支払事業について

補助金はどのような基準で支払っているのか。

9 横尾祐子

1 感染予防対策事業について

インフルエンザ予防接種について、市からの助成はどのようなか。

2 こころの健康づくり対策事業について

- 1) 自殺者数の直近の状況はどのようなか。
- 2) アルコール相談会における近年の相談件数と主な相談内容はどのようなか。
- 3) 年代ごとの対策を行う意図はどのようなか。
- 4) 「こころの相談会」の周知方法はどのようなか。

3 すくすく親子健康づくり事業について

- 1) 産婦・新生児全戸訪問、妊婦訪問、乳幼児訪問について、支援内容はどのようなか。
- 2) 不妊治療費の助成を行っているが、治療後めでたく妊娠された件数はどのようなか。
- 3) 産前・産後の支援費用助成の内容はどのようなか。

4 障がい者相談支援事業について

- 1) 妙高市障がい者相談室の運営について、相談員を1人から2人に増員するが、近年の相談件数と主な相談内容はどのようなか。
- 2) 介助者が高齢化した中で、障がい者の今後の生活についてどのように対応していくか。
- 3) 妙高高原地域、妙高地域での巡回地域活動支援センターの開催について、隔月から毎月へ開催回数を充実する意図はどのようなか。

5 都市と農村交流推進事業について

- 1) 農家民泊の協力者数はどのようなか。
- 2) 農家民泊と農家民宿の違いはなにか。
- 3) 農家民宿開業促進事業補助金についての内容や推進方法はどのようなか。

6 交通安全対策事業について

- 1) 70歳以上の運転免許返納件数について、近年の状況はどのようなか。
- 2) 70歳以上の運転免許返納者に対し、バス・タクシー利用券を支給するが、2万円分からさらに拡大してはどうか。
- 3) 高齢者を対象として、高速自動車道の逆走対策や日常の運転マナーなど安全講習会の開催が必要と考えるがどうか。
- 4) 交通安全対策推進のため、全市民へ反射材の配付が必要と考えるがどうか。

10 木 浦 敏 明

1 施政方針演説について

- 1) 人口減少対策の充実・強化～『①安定した雇用の確保 ②新しい人の流れの創出』について

①都会に行った子どもたちが、妙高市をはじめ上越一円で就職するための支援策は。

②ジョブ・ウォッチング（企業見学）の開催計画は。

2) 未来を支える地域基盤の整備～『④農業基盤の整備と六次産業化の推進（園芸農作物の生産拡大）』について

直接、マーケットへの出荷を行うための調査・研究が必要でないか。

3) 未来を支える地域基盤の整備～『⑤活力ある商工業の振興』について

①市内企業の活性化の具体的な方策は。

②街なか賑わいづくりの具体的な方策は。

③商工業振興のための新しいイベントの計画は。

2 観光地魅力創造事業について

1) 妙高版DMOと市観光協会との関係性は。

2) 観光入込数（交流人口）が増えると、妙高市の収益は上がるのか。

3) 平成27年度の観光入込数と、その経済効果はいくらか。

3 光熱水費（電気料）について

1) 電力自由化に対し、市としてどのように取り組む方針か。

2) 市として売電を行っている実態はあるか。

3) 市の電力契約のうち深夜電力契約を行っている実態はあるか。

4 災害対策事業について

1) 妙高市が火山災害警戒地域に指定されたが、現在の新潟焼山の状況と、その影響、対策は。

2) 新潟焼山の想定する噴火の形態は。

3) 噴火予知と火山防災対策は。

1 国民健康保険特別会計について

- 1) 国民健康保険特別会計での滞納繰り越し分と今後の対応についてどのようなか。
- 2) 国民健康保険の広域化による影響と対応についてどのようなか。

2 地域医療体制確保事業に関連して

- 1) 市内病院の医療体制の充実に向けた取り組みについて、実態と医師確保の見通しはどのようなか。
- 2) 医療介護総合確保推進法について、今後の状況はどのようなか。

3 健康保養地づくり推進事業について

- 1) 妙高型クアオルト、健康保養地プログラムの内容はどのようなか。
- 2) 遊歩道の活用等はどうか。

4 観光地魅力創造事業に関連して

- 1) 妙高高原地域には健康づくり増進に見合う遊歩道がいくつもあるが、実態と利用状況はどのようなか。
- 2) 遊歩道の管理・整備・PR等についての考え方はどのようなか。

5 地域安心ネットワーク推進事業について

- 1) 地域支援専門員と包括支援センターの関係は。
- 2) 要支援者の見守りネットワークの実態は。

1 職員管理事業について

- 1) 必要な職員数の確保をどのように考えているか。
- 2) 非常勤職員等の賃金を改定する予定はどのようなか。
- 3) 安倍首相は「同一労働同一賃金」を掲げたが、妙高市ではどのように対応する考えか。

- 4) 評価と昇・降給の関連はどのようなか。
- 5) 職員の降給に関する条例とも関連するが、「意に反する降格」の対応は。
- 6) 評価の客観性はどのように担保されているか。

2 入札制度検討事業について

- 1) 歩切り・予定価格設定等はどのように行なわれているか。
- 2) 年度途中ではあるが、落札率、同分布、請負率等にどのような変化が見られるか。
- 3) 一括下請けや異常な重層下請けの状況と対応はどのようなか。
- 4) 相見積の形骸化に対する対応はどのようなか。
- 5) 実勢価格の把握はどのようにしているか。

3 農林水産業費について

- 1) TPPが妙高市農業へ与える影響額はどのようなか。
- 2) 判断の根拠はどのようなか。
- 3) 具体的対応はどのようなか。

4 企業立地促進事業について

- 1) 他市と競合する“便宜供与”で誘致実現した企業も地元の期待通りにはならない。
2年あまり前に「パナソニック新井工場が売却交渉に入った」という一報に市民から不安の声が寄せられた。「雇用は確保した」という情報もあったが、現状はどのようなか。
- 2) 去年は歴史ある田口の中央電気工業の統合や配置転換の情報もあった。どのように把握しているか。
- 3) 産業政策監の活動実態はどのようなか。
- 4) 重点を既存企業支援にシフトすべきではないか。

5 認定こども園・保育園運営事業について

- 1) 第3子以降1号認定子ども給食費無料化の考え方は。関連して、小・中学校給食費無料化の拡大をどう考えているか。

- 2) 子育て支援を掲げる妙高市内で、上越市の幼稚園・保育園の送迎バスを多く見かけるが、どのような課題・対応を考えているか。

6 学校給食運営・食育推進事業について

- 1) 調理業務の民間委託の現状と計画はどのようなか。
- 2) 現場の作業フローはどのようなか。
- 3) 今後にしき特別支援学校での給食調理業務をどのように考えているか。

7 志浄水場更新について

- 浄水場改修工事の発注方法はどのようなか。